

# ひがなかの子

令和 5年10月12日発行 第13号 文責 門田



## \*いよいよこれから秋本番！



寒露も過ぎ、やっと吹く風も涼しくなり、少し冷えた秋の空気が心地よく感じられる季節となりました。

この季節は物事に集中して取り組むことに適した時期で、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋など、様々な秋の楽しみがあります。その中で、今回は「読書の秋」を

取り上げたいと思います。

さて、活字離れが提起されて久しいですが、テレビやゲーム等、興味をひく遊びがたくさんあり、加えて、パソコンで簡単に情報が手に入る時代に、それでも1冊の本を手にする意味って何だと思われませんか？

読書は知識を蓄え、感性を磨き、考える力を養うだけでなく、視野を広げ、想像力を鍛えます。学校では、朝読書の時間を設けたり、読み聞かせボランティアの方々をお招きしたり、学年ごとに年間読書目標冊数(低学年 70 冊、中学年 50 冊、高学年 40 冊)を決めるなどして、活字に触れ、読書の機会を広げる工夫をしています。

学校のテストや各種の学力調査でも問題を読まずに答えてしまったり、長い文を最後まで読んでいないというケースをよく目にします。「読書の秋」を機会に、たくさんの本と出会える秋になってほしいものです。

いよいよ秋本番。1年を通して、学習や運動に適した季節です。いろいろな行事や取り組みの中で子どもたちの心身が鍛えられ、大きな実りがありますように、教職員一同心を合わせてこれからも取り組んでまいります。ご家庭の皆様、地域の皆様のご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



笑顔いっぱい あいさついっぱい 元気いっぱい ひがなか小

## ○睡眠とメディアについて考える親子参観日

9月22日(金)の参観日は、温クリニック睡眠検査技師の木下理恵先生を招き、「すいみんとけんこう」と題した講話を低・中・高学年に分かれ親子で聞きました(平日にも関わらず、15家庭の参加がありました。ありがとうございました)。親子で一緒にお話を聞くのは、6月に実施した道徳参観日での「親子情報モラル教室」以来となります。



木下先生には、昨年度4月のPTA総会から数えて3度目の来校となりますが、この日も、低学年にも理解しやすいように、ポケモンキャラクターが登場する睡眠川柳や「ちょうどよい睡眠時間は？」(答え:10歳=10時間)などのクイズも

交え分かりやすく睡眠の大切さについてお話いただきました。その他、睡眠と学力の関係や心と体の成長を阻害するゲーム依存の危険性など、驚くような内容もありました。当日の講話資料は、各家庭にも配布いたしましたが、生活習慣のことも含め日々の生活の中で気になる事などありましたら、遠慮なく担任までご相談ください。共に手を携え、子どもたちの健やかな成長を支えていきましょう。

木下先生へのお礼状から… ※一部を抜粋して掲載 敬称略

「今日ぼくは、すいみん、メディアのことについての勉強をして、ほとんどあてはまっていたので、気をつけたいなと思いました。ゲームなどをしすぎると認知症になると知ってびっくりしました。スマホ、テレビ、パソコンの時間を減らしたいなと思いました。これから、今日学んだことをいかして健康に過ごしたいと思いました。」 5年 たけうち

「ぼくは、スマホの話聞いてドキッとしました。一時間までは大丈夫と思っていましたが、三十分まで聞いて気を付けないといけないと感じました。それに、画面が小さくなる程、目に悪いとは知りませんでした。ぼくは、いつもすいみん時間が九時間しかなかったからこれから十時間睡眠を目標にしていきたいです。今日の木下先生の話聞いて、生活をもう一度見直してみようと思いました。お母さんやお姉ちゃんにも今日のことを教えてあげたいです。」 6年 みやざき

## ○「実りの秋」そして喜びの収穫

9月に5年生があぜ道の草取りをしてくれた上原さんの田んぼで、10月2日(月)の5・6校時に、サイワイモチの稲刈りを全校で行いました。6月の田植えの後も上原さんには、水の管理、施肥、消毒など、その全てをお世話になり、当日もコンバインでの稲刈りや脱穀、子どもたちには、稲を刈る際の鎌の扱い等を丁寧に教えていただきました。



昨年度は、暑さで穂に実が入らず収穫体験ができませんでしたが、今年はたわわに実った稲穂を5・6年生が下級生に優しく手助けをしながら、一株ずつ手際よく刈り取っていき、楽しく、けが等もなく終えることができました。

また、低学年のひがなかつ子たちや、お手伝いに来てくれた保育園の年長さんも刈り取った稲を顔の辺りまで抱えながら、一生懸命コンバインまで運んでいた姿や最後まで落穂拾いをしてくれた上級生の姿も印象的でした。



この日は、区長さんや民生児童委員さんなどの地域の皆さんや保護者の皆さん、ALT(外国語指導助手)のトムさんにもお手伝いをいただきました。本当にお世話になり、ありがとうございました。

追記・・・本校の稲作体験学習の担当の5年生が、先週のうちに上原さん宅に行って「もみすり」、「精米」までのお手伝いを行い、現在学校には、10袋(265 kg程)の「白米」を保管しています。



今後は、紅白のお餅にして各人家に持って帰ったり、お世話になった皆さんへのお届け、11月25日(土)の午前中、「第15回四万十つるの里祭り」では、旧東中筋中学校で、5年生がサイワイモチの販売学習を行う計画となっています。

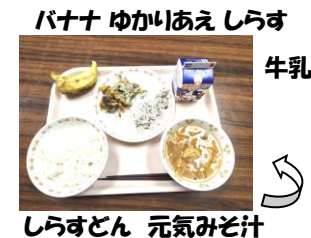
## \*四万十市栄養教諭部会 朝ごはんコンテスト【みそ汁部門】【入賞】

6年生の西田さんが、昨年度、コンテストに応募して採用となっていたものが、9月25日の「朝ごはん献立」に登場しました。

### ○元氣「がんばるぞ」みそ汁

・材料:厚揚げ、大根、人参(皮も)、キャベツ、えのきだけ、かぶ(あれば)、じゃがいも、ベーコン、みそ

・工夫点:人参の皮を捨てることが多いから、皮を使ったところ



とっても美味しくて、栄養満点のお味噌汁でした。ごちそうさまでした。にしださん、ありがとう!

## ○うれしいお知らせ No.iv

学校便り第12号に続き、今回は、9月と10月(12日現在)に高新「きょうの記者だより」に、掲載されたものを紹介します。1年生はこのところ連続して紙面を飾っています。たけうち記者は、2回目となりました。短い言葉ながら、その豊かな感性と表現力に驚かされます。

二人ともおめでとうございました!

9月 「ハチがもっていたのは」 1年生 にしやま 記者

・くるまにのっていると、アシナガバチがガラスにとまりました。ハチはみどりのまるいものをもっていました。おうちにかえってしらべてみると、むしをまるめたにくだんごでした。はじめてみました。ちょっとこわかったです。



10月 「れっしゃが『ふう』」 1年生 たけうち記者

・くにみえきに、れっしゃをみにいきました。れっしゃがえきにはいつてきて、わたしのまえにとまりました。れっしゃが「ふう」といつていきをしました。れっしゃがいきをするのを、はじめてしりました。

